

学校法人小関学院 2024 年度事業報告書

(2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日)

1. 法人の概要

学校法人小関学院の概要は次の通りである。

(1) 法人概要

名 称：学校法人 小関学院

所在地：東京都目黒区大橋 2 - 4 - 2

電 話：03-3468-4656 FAX：03-3468-4635 URL：http://www.toutoreha.ac.jp/

(2) 建学の精神

学校法人小関学院の建学の精神は、「豊富な知識や技術の習得だけではなく人々の健康や幸福を願う気持ちを持つことができる理学療法士の育成」である。

(3) 設置学校

専門学校東都リハビリテーション学院 医療専門課程 理学療法学科

(4) 沿革

昭和 4 5 年 各種学校東京均整学院を設立

昭和 5 1 年 専修学校医療分野の専門学校となる

昭和 6 3 年 学校法人の認可を取得

平成 8 年 理学療法学科 I 部を開設、東都リハビリテーション学院と名称変更

平成 9 年 スポーツトレーナー学科（後のアスレティックトレーナー学科）を開設

平成 1 0 年 (財)日本体育協会公認アスレティックトレーナー講習会免除適応校に認定

平成 1 4 年 理学療法学科 II 部を新設

平成 1 6 年 理学療法学科 I 部を 4 0 名増員

平成 3 0 年 アスレティックトレーナー学科閉鎖、理学療法学科 II 部（夜間）募集停止

令和 2 年 理学療法学科 II 部閉鎖

現在に至る。

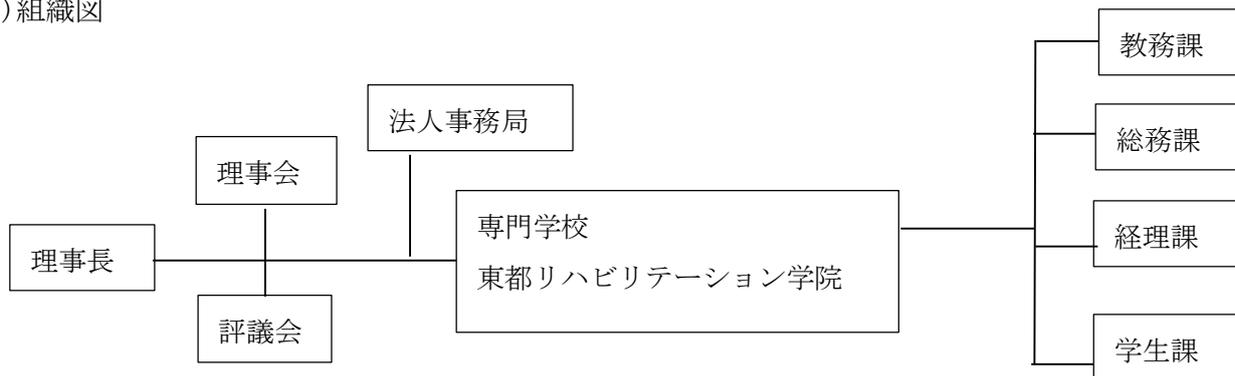
(5) 設置学校の学生数(2024 年 5 月 1 日現在)

学科	入学定員	収容定員	学生数
理学療法学科	80 名	320 名	136 名

学校法人小関学院 2024 年度事業報告書

(2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日)

(6) 組織図



(1) 役員等

理事 理事長	小関 博久	理事	雨宮 雷太
理事 副理事長	小関 光美	理事	菊地 琢也
理事	古川 孝美	監事	難波 玄
理事	渡邊 幹彦	監事	初見 俊明
理事	古川 颯		

評議員	15名
-----	-----

(2) 教職員数

専任教員	14名
兼任教員	41名
常勤職員	3名
非常勤職員	8名

2. 事業の概要

2024 年度の学校運営の概要は、次の通りである。

(1) 教育関連活動

ア. 教育活動

・理学療法士としての専門的な知識・技術の養成に加え、特色ある教育プログラムを展開している。具体的には、プロサッカークラブ「横浜 FC」との連携により、同クラブのトレーナーによる特別講義を実施するなど、スポーツ分野における理学療法の実践的教育を積極的に導入している。また、学内行事や課外活動を通じて、学生の人間的成長を促す取り組みにも注力しており、専門性と人間性の両面からの教育を推進している。

イ. 教育環境

・適切な規模の図書室を設置し、学生・教職員が利用しやすい環境を整備している。教材や専門図

学校法人小関学院 2024 年度事業報告書

(2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日)

書もカリキュラムに基づき必要数が確保しており、学修・指導に支障はない。

- ・IT 教育環境の整備として、令和 7 年度前期に Wi-Fi 環境を設置させることを決定した。

ウ. 教員の質的向上

・教員の資質向上と安定した人材確保のため、研究活動や学会参加を積極的に支援し、実績のある教員も増えている。また、修士・博士課程修了者の採用も進め、教育・研究体制の強化に努めている。非常勤講師についても、専門性や教育経験を踏まえ、適した人材を選定して配置している。専任教員の授業負担の公平性にも配慮し、科目の配分見直しや、授業評価に基づいた担当教員の適正配置に取り組んでいる。教員としての指導力および資質の向上を目的として、全国・地方学会や各職能団体が主催する研修会等への積極的な参加を促進している。また、教職員による学会発表にも積極的に支援しており、発表準備や費用面での配慮が行われている。さらに、教員が大学院に進学し、専門性をさらに発展させることを促すことで、継続的な能力開発が推進されている。

(2) 学生支援

ア. 就職活動

・4 年次担任である専任教員を中心に、全教員が連携して進路・就職に関する支援を実施している。すべての専任教員が学生の相談に対応し、個別の進路指導や就職活動への助言を行う体制が整備されている。また、求人情報は教職員間で全体に共有されており、全教職員が最新情報を基に支援を行うことが可能である。さらに、各教員が保有する求人先情報を共有するなど、教員間の協力体制が実践されている。

イ. 学生に対する経済的な支援体制

・学生の経済的負担を軽減し、安心して学べる環境を整えるため、奨学金などの経済的支援体制を整備している。高等教育の修学支援新制度や日本学生支援機構（JASSO）の奨学金については、事務局の相談支援担当者が申請手続きや情報提供を行っている。また、担任教員が日常的な相談窓口として学生の経済状況を把握し、必要に応じて適切な支援につなげる体制も機能している。

ウ. 学生相談に関する体制

・学生支援体制の中核として学年担当教員を配置し、定期的な個別面談および必要に応じた臨時面談を実施している。これにより、学生の学業状況や精神的・心理的な課題を早期に把握し、適切な支援が行われている。学年担当教員と他の教職員が連携し、学生に関する情報を共有することで、一貫性のある支援体制が確保されている。

- ・学生に対するハラスメント防止を目的とし、担任教員および学生部を中心に、専任教員も連携しな

学校法人小関学院 2024 年度事業報告書

(2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日)

から対応体制を構築している。現段階では、問題が発生した際には関係教職員が連携して個別に対応する仕組みが機能している。また、組織的かつ明文化された対応体制の整備を進めており、「ハラスメント防止等規程」および「ハラスメント委員会規程」の草案を作成済みである。これらの規程は、令和 7 年度中に正式に制定し実施する。

エ. 資格取得率の向上の支援体制

・理学療法士国家試験の合格に向けた指導体制の強化を図っており、従来の補講形式による支援に加えて、2023 年度よりゼミ制を導入した。ゼミ制の導入により、学生一人ひとりの学習状況や課題に応じた個別指導が可能となり、より柔軟かつ効果的な学修支援体制が整えられている。また、国家試験対策に特化した専門教員を配置し、全教員による支援体制を整えている。令和 6 年度よりゼミ制を導入し、学生一人ひとりに対する個別指導を強化している。

(3) その他

ア. 学校自己評価と広報の活動

・理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則に基づき、定期的に自己点検を実施し、自己評価に対して学校関係者評価を行っている。得られた意見や分析結果を学校運営や教育活動の改善に反映させている。継続的に情報公開を行い、地域や関係者からの信頼向上を図っている。

3. 財務の概要

・財政状況

財政状況については、2024 年度(令和 6 年度)の事業活動収入計は 2.3 億円、事業活動支出計は 3.9 億円であった。

当年度収支差額は、-1.6 億円となり、翌年度繰越収支差額は-4.8 億円となった。

事業活動収入は減少となった。前年同様、新入生の定員割れの影響により学生数は減少している。

2025 年 3 月 31 日現在において、資産の部合計から負債の部合計を差し引いた純資産の部合計は、50.7 億円で前年度より 1.6 億円減少した。

(1) 決算の概要

ア. 資金収支計算書の状況

科目	決算額
収入の部	
学生生徒等納付金収入	218,603,013

学校法人小関学院 2024 年度事業報告書

(2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日)

手数料収入	2,193,400
寄付金収入	0
補助金収入	9,422,500
資産売却収入	0
付随事業・収益事業収入	0
受取利息・配当金収入	257,485
雑収入	314,480
借入金等収入	0
前受金収入	131,906,750
その他の収入	83,532,449
資金収入調整勘定	△182,222,750
前年度繰越支払資金	706,170,383
収入の部 合計	970,177,710
支出の部	
人件費支出	199,689,362
教育研究経費支出	88,695,800
管理経費支出	69,015,880
借入金等利息支出	0
借入金等返済支出	0
施設関係支出	0
設備関係支出	2,561,052
資産運用支出	14,982,742
その他の支出	80,902,945
資金支出調整勘定	△3,834,750
翌年度繰越支払資金	518,164,679
支出の部 合計	970,177,710

イ. 事業活動収支の状況

	科目	決算額
教育活動収支	事業活動収入の部	
	学生生徒等納付金	218,603,013
	手数料	2,193,400

学校法人小関学院 2024 年度事業報告書

(2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日)

		寄付金		
		経常費等補助金	9,422,500	
		付随事業収入		
		雑収入	314,480	
		教育活動収入計	230,533,393	
	事業活動支出の部			
		人件費	202,010,255	
		教育研究経費	117,853,873	
		管理経費	71,919,275	
		教育活動支出計	391,783,403	
	教育活動収支差額		△161,250,010	
	教育活動外収支	事業活動収入の部		
			受取利息・配当金	257,485
			その他の教育活動外収入	
教育活動外収入計		257,485		
事業活動支出の部				
		借入金等利息		
		その他の教育活動外支出		
教育活動外支出計				
教育活動外収支差額		257,485		
経常収支差額		△160,992,525		
特別収支	事業活動収入の部			
		資産売却差額		
		その他の特別収入	647,508	
	特別収入計		647,508	
	事業活動支出の部			
		資産 処分 差額		
		その他の特別支出		
	特別支出計		0	
特別収支差額		647,508		
基本金組入前当年度収支差額		△160,345,017		
基本金組入額合計		△4,250,040		
当年度収支差額		△164,595,057		

学校法人小関学院 2024 年度事業報告書

(2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日)

前年度繰越収支差額	△320,473,230
基本金取崩額	0
翌年度繰越収支差額	△485,068,287
事業活動収入計	231,438,386
事業活動支出計	391,783,403

(2) 経年比較

ウ. 資金収支の経年比較

科目	5 年度	6 年度	増減
収入の部			
学生生徒等納付金収入	252,803,433	218,603,013	△34,200,420
手数料収入	2,851,250	2,193,400	△657,850
寄付金収入			
補助金収入	10,120,600	9,422,500	△698,100
資産売却収入			
付随事業・収益事業収入			
受取利息・配当金収入	24,554	257,485	232,931
雑収入	81,660	314,480	232,820
借入金等収入			
前受金収入	156,962,150	131,906,750	△25,055,400
その他の収入	80,819,225	83,532,449	2,713,224
資金収入調整勘定	△196,524,250	△182,222,750	14,301,500
前年度繰越支払資金	879,219,507	706,170,383	△173,049,124
収入の部 合計	1,186,358,129	970,177,710	△216,180,419
支出の部			
人件費支出	198,083,778	199,689,362	1,605,584
教育研究経費支出	91,395,985	88,695,800	△2,700,185
管理経費支出	65,591,622	69,015,880	3,424,258
借入金等利息支出			
借入金等返済支出			
施設関係支出	26,180,000		△26,180,000
設備関係支出	5,048,984	2,561,052	△2,487,932
資産運用支出	13,262,357	14,982,742	1,720,385
その他の支出	89,844,475	80,902,945	△8,941,530

学校法人小関学院 2024 年度事業報告書

(2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日)

資金支出調整勘定	△9,219,455	△3,834,750	5,384,705
翌年度繰越支払資金	706,170,383	518,164,679	△188,005,704
支出の部 合 計	1,186,358,129	970,177,710	△216,180,419

エ. 事業活動収支の経年比較

科目	5 年度	6 年度	増減
学生生徒等納付金	252,803,433	218,603,013	△34,200,420
手数料	2,851,250	2,193,400	△657,850
寄付金			
経常費等補助金	10,120,600	9,422,500	△698,100
付随事業収入			
雑収入	81,660	314,480	232,820
教育活動収入計	265,856,943	230,533,393	△35,323,550
人件費	198,686,098	202,010,255	3,324,157
教育研究経費	121,214,135	117,853,873	△3,360,262
管理経費	67,870,671	71,919,275	4,048,604
教育活動支出計	387,770,904	391,783,403	4,012,499
教育活動収支差額	△121,913,961	△161,250,010	△39,336,049
教育活動外収入計	24,554	257,485	232,931
教育活動外支出計			
教育活動外収支差額	24,554	257,485	232,931
経常収支差額	△121,889,407	△160,992,525	△39,103,118
特別収入計	642,745	647,508	4,763
特別支出計	8,816		△8,816
特別収支差額	633,929	647,508	13,579
基本金組入前当年度収支差額	△121,255,478	△160,345,017	△39,089,539
基本金組入額合計	△35,744,434	△4,250,040	31,494,394
当年度収支差額	△156,999,912	△164,595,057	△7,595,145
前年度繰越収支差額	△163,473,318	△320,473,230	△156,999,912
基本金取崩額	0	0	0
翌年度繰越収支差額	△320,473,230	△485,068,287	△164,595,057
事業活動収入計	266,524,242	231,438,386	△35,085,856
事業活動支出計	387,779,720	391,783,403	4,003,683

学校法人小関学院 2024 年度事業報告書

(2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日)

オ. 貸借対照表の経年比較

貸借対照表昨年度との増減は以下の通り。

(資 産) 現預金の減少により流動資産が減少した。

(負 債) 前受金の減少により流動負債が減少した。

科目	5 年度	6 年度	増減
資産の部			
固定資産	4,697,096,558	4,683,286,392	△13,810,166
有形 固定 資産	4,057,537,143	4,028,684,235	△28,852,908
特 定 資 産	547,581,860	549,902,753	2,320,893
その他の固定資産	91,977,555	104,699,404	12,721,849
流動資産	731,054,143	558,978,168	△172,075,975
資産の部合計	5,428,150,701	5,242,264,560	△185,886,141
負債の部			
固定負債	27,997,430	29,276,843	1,279,413
流動負債	165,880,312	139,059,775	△26,820,537
負債の部合計	193,877,742	168,336,618	△25,541,124
純資産の部			
基本金	5,554,746,189	5,558,996,229	4,250,040
第 1 号 基本金	4,997,565,949	5,001,815,989	4,250,040
第 2 号 基本金	525,180,240	525,180,240	0
第 4 号 基本金	32,000,000	32,000,000	0
繰越収支差額	△320,473,230	△485,068,287	△164,595,057
翌年度繰越収支差額	△320,473,230	△485,068,287	△164,595,057
純資産の部合計	5,234,272,959	5,073,927,942	△160,345,017
負債及び純資産の部合計	5,428,150,701	5,242,264,560	△185,886,141

以上

* 本件に関するの照会先：学校法人小関学院 事務局 電話 03-3468-4656